

豊栄児童センター 平成30年度 事業実績報告書

1 児童の発達段階に応じた行事やプログラム

遊びを通して主体性を伸ばし目分を大切に、人への信頼感が持てる子どもを育み子育て環境の充実を目指す。

1) 乳幼児期

実施状況(事業数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業数	実施回数	延べ参加人数	
ママ・ムービー ミニピザ 親子であそぼ♪ そうめん流し 野菜すくい 敬老の日プレゼント	児童センターまつり BP講座(11月) 親子であそぼ♪ 巻き寿司 豆まき もちつき	12	11	325
事業計画書 健全育成に係る事業	事業数	実施回数	延べ参加人数	
プラ板キーホルダー ダンボールハウス 子どもの日工作 母の日・父の日プレゼント 避難訓練 お茶会 笹だんご作り かき氷を食べよう	スライム みんなの街を作ろう! レジ袋でリメイクバッグ 親子であそぼ♪ クリスマス音楽会 光晴中学校と乳幼児親子のふれあい体験 みそ作り	15	22	307
子育て支援事業	事業数	実施回数	延べ参加人数	
北区パパスクール BP講座(12月) 北区ふゆっこまつり	3	8	768	
継続事業	事業数	実施回数	延べ参加人数	
Oちゃんデー ぴよんぴよんきつず ちびっこクッキング	3	38	587	
合 計	33	79	1,987	

事業の実施状況に関する総括(乳幼児期)

乳幼児親子に関しては、毎月実施している「Oちゃんデー」「ぴよんぴよんきつず」の他に、全3回にわたり「親子であそぼ♪」を実施した。乳幼児から参加できる行事を多く行ったため、児童センターを知ってもらうきっかけが増え、定番の行事以外にも乳幼児の参加が多くみられた。

1月以降は職員の退職により人数が不足したため、行事数を減らし業務を円滑に遂行できるよう

努力した。

2)小学生期・中学生期・高校生期

実施状況(事業数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業数	実施回数	延べ参加人数
プラ板キーホルダー 子どもの日工作 お茶会 そうめん流し 川あそび ぶとう狩り	12	13	790
児童センターまつり クリスマス工作ハーバリウム クリスマス音楽会 ケーキ寿司 豆まき もちつき			
事業計画書 健全育成に係る事業	事業数	実施回数	延べ参加人数
ダンボールハウス 母の日・父の日プレゼント 避難訓練 笹だんご作り 出前講座(濁川小学校) 人形劇&高山で遊ぼう！ サバイバル飯炊き みんなの街を作ろう！ わらびもち作り 野菜すくい	19	19	1,030
かき氷を食べよう スライム アイスアリーナへ行こう！ レジ袋でリメイクバッグ ナンとカレーを作ろう！ 出前講座(葛塚小学校) 光晴中学校と乳幼児親子のふれあい体験 お正月リース みそ作り			
子育て支援事業	事業数	実施回数	延べ参加人数
北区ふゆっこまつり	1	1	1,037
継続事業	事業数	実施回数	延べ参加人数
ムービー・わん きっずクッキング	2	22	308
合 計	34	55	3,165

事業の実施状況に関する総括(小学生期・中学生期・高校生期)

夏休みにはバス行事として「そうめん流し」「川あそび」「アイスアリーナへ行こう！」を実施した。これは家が遠くて普段1人で児童センターに遊びに来ることができない「北地区」の小学生も行事に参加できるようバスで送迎する行事である。毎年大好評で募集から半日で定員に達する。特に「アイスアリーナへ行こう！」は昨年、定員を上回る希望者がいたため募集人数を増やす改善をした。

10月に実施した「児童センターまつり」は前年度より参加者が減少した。地域のイベントと日程が重なった事が大きな要因と思われるので、来年度は日程を変更して実施する。

2 児童館と当該地域等との連携事業の考え方及び内容

子どもの育ちに関する地域の組織や人とのネットワークの形成をし、相互の関係により人材」の

活用、出前講座など相乗効果を高め健全育成を支援する。

地域等との連携・協力

連携機関	連携内容
葛塚小学校	出前講座(2年生学年行事)
濁川小学校	出前講座(1年生学年行事)
光晴中学校	光晴中学校と乳幼児親子のふれあい体験(全4回) 地域貢献活動受け入れ
葛塚中学校	クリスマス音楽会での吹奏楽演奏
豊栄高等学校	児童センターまつりボランティア クリスマス音楽会での軽音楽部演奏
新潟医療福祉大学	児童センターまつりボランティア 実習生受け入れ
新潟大学	児童センターまつりボランティア
敬和学園大学	児童センターまつりボランティア
国際こども福祉カレッジ	児童センターまつりボランティア
新津工業高等学校	児童センターまつりボランティア
敬和学園高等学校	児童センターまつりボランティア
NPO法人 五泉トゲソの会	川あそび体験指導
ファザーリング・ジャパンにいがた	北区パパスクール(全3回)
株式会社 グリーン産業	島見緑地でのゲーム指導
北区ふゆっこまつり実行委員会	北区ふゆっこまつり
佐野洋子さん	お茶会指導
堤ひろ子さん	笹だんご作り指導
わらび屋(阿部雅弘さん)	わらびもち作り指導
里乃彩(栗山庄太郎さん)	ハーバリウム指導
小柳沙紀さん	クリスマス音楽会ダンス指導(全7回)
丸山糺や(丸山文隆さん)	みそ作り指導
東栄町東自治会	毎月の草取り
まあるくなあれ	わらべうた遊び指導者講習会(全5回) 伊藤美智子先生わらべうたの会(全10回)

地域組織活動

年間を通して連携・協力して事業計画を実施する

連携機関	連携内容		
豊栄じどせんふあみりークラブ	ビーズブレスレット	ファブリックパネル	ふあみクラ交流会
	母の日企画	ミニチュア飾り	フェルトで作るお菓子
	トールペイント	レジン	香るコサージュ
	アロマ虫よけスプレー	ビーズ	スクラップブックング
	フェルト工作	親子であそぼ♪	ドライフラワーアレンジ
	ドリームキャッチャー	風ぐるま作り	ハロウィンランプ作り
	ハロウィン折り紙	トールペイント	アンダーベース講座
	ポンポンマスコット	香るコサージュ	ネームストラップ
	押し花レジン	お芋パーティ	サンタキーホルダー
	ヒプノセラピー	ポンポンマスコット	ちょこっとチョコパーティ
	ポップアップクリスマスカード	アンダーマネジメントベース講座	

30年度 事業実績報告書

1児童の発達段階に応じた行事やプログラム

遊びを通して主体性を伸ばし自分を大切にし、人への信頼感が持てる子どもを育み子育て環境の充実を目指す

1)乳幼児期

実施状況(事業回数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業回数	実施回数	延べ参加人数
ようこそセンターへ リトミック 子育て講座 夏まつり しゃぼん玉遊び 楽器であそぼう 運動会ごっこ ランチ会 クリスマス会 お正月遊び 豆まきごっこ お祝い会	12	12	319
事業計画書 健全育成に係る事業			
ボールプールで遊ぼう かんてん粘土で遊ぼう 制作(こいのぼり てるてるぼうず七夕飾り ふわふわブドウ クリスマスリース コマ おひなさま)ぬり絵あそび 外遊び 手遊び スポンジ筆でお絵かき 七夕の会 リズムであそぼう フープで遊ぼう アンパンマンをさがそう 親子お弁当デー 新聞紙であそぼう ハロウィン撮影会 ゆたぴー先生とあそぼう カードあそび 宝探しゲーム 自由遊び 雪だるまをさがそう ひなまつり会			350
子育て支援事業			
いちごカフェ	1	38	374
ベビーマッサージ	1	1	22
ふゆっこまつり	1	1	1307
BPプログラム	1	4	140
継続事業			
おはなしなにかな?・身体測定・誕生会	3	27	197

<総括>

年間行事計画に沿って事業をおこなった。毎週おこなっている親子遊びの他、0歳児親子も無理なく参加して交流できるいちごカフェも定着してきた。昨年度、今年度とBPプログラムを実施することができ、初めての赤ちゃんをもつ方への支援をすることができた。今年度は参加者がとても多く、仲間作りや子育て情報を求めている方がたくさんおられた。参加することによって他の方たちと繋がりが子育ての様子を知り仲間作りができたのではないと思う。日中、親子だけで過ごして孤独になったり、こんな時はどうしたらよいかなど不安になることが多いと思われるのでとても良い時間を過ごしていただけたと思う。BPプログラムに参加した方たちや出産した方たちからベビーマッサージをしてほしいとの要望を聞く機会があった。そして初めてセンターで行う機会を持たせた事はとても良かったと思う。0歳児を連れて安心して出かけることが出来る場所の一つとしてセンターを捉えていただきたい。子育て支援は週に2回の親子遊びといちごカフェをおこなっている。親子遊びは親子で体操をしたり、職員が会の始めに名前呼びをしたり、制作や体操遊び、本の読み聞かせ、身体測定、季節の行事などを取り入れて楽しんでいただいている。成長してくると名前呼びで返事ができるようになってきて、他のお母さん達が拍手をくださることもある。他の方たちも子どもの成長を喜んでくれることは大変嬉しいことだと思う。いちごカフェは今年で3年目になるが安心して参加していただきたいと思っている。どの親子にも職員が公平に丁寧な対応を心掛けているので喜ばれている。まだ他の方たちと上手く交流できない方が寂しい思いをしないよう、お話を聞いたり他の方たちと話をするきっかけ作りのお手伝いをするようにしている。美味しいお茶と小さなお菓子を準備してホッとできる居場所づくりを心掛けている。自分の赤ちゃんより大きい子をみているようなことを学んだり、一緒に遊んでもらったりして安心できる時間を過ごしている。一層、地域の中で安心して過ごすことが出来る施設になるようにしていきたい。

〈今後の課題〉

ブログやおたよりを見て来られる方の他に、友達の紹介や小さい時に遊んだ方が父母になって自分の子どもを連れて来館する方も少なくない。いつでも来られる場所としての認識を持っていただき、職員も様々な知識や良識を持って来館者を迎えることが出来るようにしていく。親子事業のない日も幼児親子が日々、来館しているので安心して過ごすことが出来るよう安全な施設づくりをしていく。衛生面にもさらに気を付け遊具の点検や清拭など行っていく。乳幼児親子にとっても安心して利用することが出来る施設のの一つになるよう努力したい。子育ての要望を集められるようにいろいろな研修にも参加して情報を収集したい。

2)小学生期

実施状況(事業回数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業回数	実施回数	延べ参加人数
新1年生を迎える会 おやつ、ランチ作り(フルーツパフェ、お好み焼きなど) 伝統の食文化を学ぶ(ちまき作り) 夏まつり(センターまつり) 館外活動(わくわくヒルズにいこう) 地域の方との集い(おまねき会) ハピスカと豊栄と連携事業(逃走中) 施設見学(子ども食堂へいこう) クリスマスコンサート(早通中学校吹奏楽部) なわとびチャレンジウィーク 節分豆まき 進級お祝い会(ありがとうの会)	12	18	844
事業計画書 健全育成に係る事業 じゃがいも植え・トランポリンで遊ぼう・お弁当デー・プラ板作り・交通安全教室 お話りレーに参加しよう・けん玉先生と遊ぼう・野菜の苗植え わくわく神社探検・避難訓練(地震・火災・不審者)・アレンジフラワー 若尾先生との連携事業(スポーツテスト・運動会・ドッチボールに勝つには) キラキラ箱作り・大学生とお昼を食べよう・大学生と遊ぼう・七夕制作 七夕の会・わんぱくタイム(竹馬・トランポリン)・収穫祭お弁当デー(豚汁) じゃがいも掘り・かき氷を食べよう・大掃除・映写会・ドッジボール大会 祖父母へのプレゼント作り・カレーを食べよう・おてだま作り・卓球クラブに挑戦 お昼を食べよう(ホットドックとシチュー)・さつまいも掘り・ハッピー・ハロウィン 体験お茶会・クリスマスお楽しみ会・クリスマス制作(クリスマスベル作り) お正月の生け花・お正月遊び・縄跳びチャレンジウィーク・新春お茶会 ホイップデコ作り・ハッピーバレンタイン・ひなまつり工作・わなげ大会 ふゆっこまつり・アグリのおひな様づくり・公衆電話を学ぼう・ひな祭り会 卓球大会	47	86	2140
ニコニコデー・一輪車検定・卓球クラブ・お弁当デー・ニコニコクラブ	5	198	1430

3)中学・高校生期

実施状況(事業回数、実施回数、延べ参加人数)実施状況

年間行事計画	事業回数	実施回数	延べ参加人数
事業計画書 健全育成に係る事業			
継続事業			

<総括>

年間行事計画に沿って事業をおこなった。今年度は地域の方に講師になっていただき工作や縫い物を教えていただいた。季節の行事にも地域の方の参加、協力をいただき行うことができた。館外活動では普段できない体験をすることができた。施設の安全面から避難訓練、不審者対応訓練等をおこない職員が来館者と一緒に安全に避難したり、身を守る手段を学ぶことができた。公衆電話会と連携し公衆電話の使い方や災害用電話の掛け方を学んだ。中学校との連携は毎年恒例になっているが、今年度もクリスマスコンサートや新春お茶会を地域の方たちの参加をいただきおこなった。中学生の成長が見られ大変有意義だった。ちまき作りは毎年行っているが親子での参加もあり、教えてくださる方たちとの世代間交流をすることができよい体験をしたと思われる。畑のボランティアの方たちと野菜の苗を植え、収穫し、調理してみんなで食べる機会もあり、大変感謝している。地元の方たちとの交流を通して自分の住んでいる地域を知ることができたと思う。

<今後の課題>

職員が地域性を理解し、児童の住んでいる地域を知り行事等を通して支援していきたい。遊びや行事の中で人との繋がり方や距離を学び、人と関わるができる人になるようにしていきたい。行事や遊びの目的をしっかりと捉えておこない、児童に合わせた支援ができるようにしていく。行事もマンネリ化させず児童の興味ややる気を引き出すことができるようにしたい。何よりも安心して過ごすことができる安全な施設づくりをさらに進めていきたい。

2 児童館と当該地域等との連携事業の考え方及び内容

子どもの育ちに関する地域の組織や人とのネットワークの形成をし、相互の関係により人材の活用
出前講座など相乗効果を高め健全育成を支援する

地域等との連携・協力の工夫

連携機関	実施内容
早通地域クラブ	畑作りの指導 卓球大会 センターまつり協力
早通コミュニティセンター	早通地域文化祭 行事の物品借用
早通南支援センター	県立大 斎藤先生のバルーンアート
ハピスカとよさか	振替休日お楽しみ会
早通地区校区交通安全推進協議会	交通安全教室
早通中学校	新春お茶会(国際文化部)
	クリスマスコンサート(吹奏楽部)
早通南小学校	入学式、卒業式参加 情報交換
早通駅前交番	入学式、卒業式参加 情報交換
	交通安全教室 情報交換
	不審者対応研修
新潟市北消防署	救急法研修 避難訓練
わらべうた まあるくなあれ	わらべうた研修
新潟大学児童文化研究会	大学生と遊ぼう(年3回)
北区健康福祉課	ふゆっこまつり BP講座
北区ふゆっこまつり実行委員会	ブースに参加
WITHSTEP講師(若尾先生)	ドッジボール、ミニ運動会、 スポーツテスト
わくわくヒルズ	館外活動
新潟県立大学	実習生受け入れ
新潟医療福祉大学	センターまつり協力 実習生受け入れ
民生委員	センターまつり協力 情報交換
スクールサポーター風間さん	情報交換・不審者避難訓練
アソボーレニイガタ	けん玉指導
早通健康福祉会館	施設見学
公益在団法人日本公衆電話会	公衆電話を学ぼう
早通健康福祉会館	子ども食堂に参加

<総括>

今年度もたくさん連携していただいた機関があり大変良かったと思う。小学校には毎月のおたよりを児童に配付していただき行事の内容等平等に知っていただくことができた。避難訓練は消防署、交番、スクールサポーターの協力で行うことができた。日本公衆電話会との連携で公衆電話や災害用電話の使い方を興味を持ち学ぶことができた。行事の中で一番地域の方たちに協力していただいているセンターまつりは児童にとって安心して参加できる安全なまつりにすることが出来感謝している。ふゆっこまつりは北区ふゆっこまつり実行委員会との連携で大勢の乳幼児親子や児童と関わる事ができた。北区健康福祉課との連携でBPプログラムを昨年引き続き行うことができ20組の親子が参加し母親の仲間作りや赤ちゃんとの関わり方の支援ができた。連携事業を積極的に行なうことができるよう連携機関の情報を集め、当館とどのようにしたら有意義な事業になる

<今後の課題>

今年度も連携していただいた機関がたくさんあり、事業を膨らまして行くことができよかった。次年度も協力していただき児童が幅広い経験ができるようにしたい。地域で育っていく子どもたちなので地域の方も一緒に参加することができる事業を実施できるようにしたいと思う。子どもを取り巻く環境の実態を知り、地域の方たちの意見にも耳を傾け協力をいただきながら連携機関を増やしていきたい。また、当館も協力できることがあれば内容を考えてさせていただきたいと思う。

3 地域における子育て支援事業に対する考え方及び内容

地域の中で親同士が交流して支え合い、親子が安心して利用し子育ての拠点となるようにし、子育て期を充実して楽しく過ごせるように支援する施設を目指して活動してきた。乳幼児向けの事業を週3回おこなった。週2回は親子遊びをおこない、1回は0歳児を持つ親子も先輩お母さん親子と関わることができる「いちごカフェ」をおこなった。これは始めてから3年目になるが定着してきている。今年度はBPプログラムを昨年度に続き2年続けて行うことができたのでBP終了後の0歳児親子も大勢利用し交流することができた。少し年上の幼児連れの方たちとも交流できるよう職員が間を取り持つ形で関わり、一緒に話をする姿も見られた。子育て期間中は家庭で子どもとずっと一緒に、子育ての不安や孤立感もあるので家庭から一歩外へ踏み出して同じ仲間や、話を聞いてくれる施設に協力してもらうことが良いのではないかと思う。安心して利用していただけるように雰囲気作りや環境を整えてきた。保育園や支援センターと違い、大人や児童も来館する施設なのでいろいろな方たちと知り合い、声を掛けてもらうこともできる。地域子育て支援センターとの連携事業もおこなうことができ、職員の方や利用者の方と交流することができたのでそれぞれの施設の内容も知ることができたと思われる。他の児童館、児童センターとも連携し、情報交換も定期的に行なうことができた。北区には4つの児童館、センターがあるがそれぞれの地域性が異なり、他館を知ることにより早通児童センターの子育て支援のやり方が見えてきている。日々、来館する方たちからの相談を受け入れ、対応をしてきた。児童向けの行事は様々な機関と連携して行うものもある。開館して37年の歴史があるので、子どもの時に利用していた方が親になって親子2代で利用している方も多い。地域に根ざしたセンターになっているのだと思う。小学校から毎月、センターのおたよりを配付していただいていることもあり地域に信頼していただいていると思う。このような安定した基盤作りがあるからこれまでやって来られたのではないかと思う。期待に沿えるよう職員も安全面や対応に気を付けて安心して利用していただけるようにしていきたい。北区ふゆっこまつりでは北区の他の3つの児童館、児童センターと連携して工作のブースを担当し、喜んでいただけた。いつでも誰でも安心して過ごしていただける施設であるよう努力していく。

4 児童館の利用促進に対する考え方及び内容、要望・苦情に対する対応方針や方法

※マニュアル添付

今年度も校区の小学校から、毎月のお便りを全校児童に配付していただき活動を周知していただくことができた。ブログを通して活動を知っていただき、乳幼児親子が来館した。センターを利用した方たちの口コミでの来館もあり地域の中での子育て支援施設としての認識を知ることができた。年に2回の運営委員会を開催し、学校や地域の方たちの貴重な意見を伺い、より地域を理解することができた。センターは自由来館施設なので児童は誰でも安心して来館し、遊ぶことのできる施設である。たくさん体験してほしいので普段の遊びの他に、有料の行事も計画している。センターではゲーム機の使用を禁止しており、館内の共有の遊具を使って過ごしてもらっている。共有の遊具を使うことで物を大切に扱うことや、人との関わりを学んでほしいと思う。人と繋がる楽しさや難しさを安全な施設の中で、職員の見守る中で体験し成長してほしいと考える。18歳まで遊びに来ることができるので大きい子のスポーツをする姿を見て憧れたり、自分で練習を積むこともある。どちらにとっても良い刺激になっているようだ。学校とは違って縦の繋がりができ、それが地域の力になっていくと思う。大人の方で、自分が子どもの時にセンターで遊んだ経験がある方も大勢おられ、今は自分の子どもが利用しているという方も多い。安心して利用できる地域に根ざした施設づくりをし、大勢の方たちに利用していただきたいと考えている。

●苦情・要望に対する対応方針や方法

- ・地域の方や保護者からの要望やご意見は常に真剣に受け止め対処方法を職員間で話し合い、法人区役所と連携を取りながら対応した。
- ・年に数回利用者向けのアンケートを実施し、ご意見をいただき対応してきた。
- ・利用者からの要望については安全性を考慮し、実施してきた。
- ・利用者の要望は直接、センターの職員がお聞きすることもあり、話しやすい館の雰囲気作りをしている。

健全育成事業、地域交流推進、子育て家庭支援 利用促進、要望、苦情対応について

1 児童の発達段階に応じた行事やプログラム

遊びを通して主体性を伸ばし自分を大切に、人への信頼感が持てる子どもを育み子育て環境の充実を目指す

1) 乳幼児期

実施状況(事業数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業数	実施回数	延べ参加人数
ようこそ児童館へ・楽器であそぼう・運動会ごっこ・水遊び(2回)・ちびっこヨガ(講師)・ハロウィン撮影会・児童館まつり・親子クッキング・クリスマス会・お正月遊び(こま遊び)・豆まき・ひな祭り会	12	13	39
事業計画書 健全育成に係る事業			
絵本の読み聞かせ(3回)・アンガーマネジメント講座(2回) 運動遊び・七夕飾り作り・七夕会・パネルシアター・ハロウィン工作・ペープサート・遊具遊び(4回)・スカーフで遊ぼう・お買物ごっこ・大型紙芝居・クリスマス工作・絵馬作り・風車で遊ぼう・BP講座(5回)	16	26	185
継続事業			
Oちゃんのお部屋(乳児親子の交流の場提供)	1	40	60
どんぐりの会(乳幼児親子対象の運動あそびと保護者のリフレッシュ体操)	1	20	156
計	30	99	440

<総括>

母親の職場復帰が年々早くなっているように感じる。「どんぐりの会」も復職の為に半期の途中で退会したり、前期に親子が後期にはこられなかったりしている。2月のBP講座以降その参加者がちらほら遊びに来るようになった。

<今後の課題>

親子遊びの会については参加があつたりなかったり。毎週月曜に実施しているが、週の1日目は動きが鈍く、実施曜検討・変更と、長年実施している事業の検討が必要と感じる。

様式9-4-①

2) 小・中・高校生期

実施状況(事業数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業数	実施回数	延べ参加人数
入学進級おめでとう会・代休日館外活動・笹団子作り・児童館まつり 流しそうめん・お月見会(伝統行事に親しむ)・写真会・クリスマス会・ 親子クッキング(五平餅作り)・もちつき・豆まき・ひな祭りお楽しみ会	12	12	599
事業計画書 健全育成に係る事業			
七夕飾り作り(5回)・おばけやしき・ウルトラクイズ・ワイヤークラフト工作・ タイルで万年カレンダー作り・ハーバリウム製作・ワッフルランチ・ 射的大会(2回)・ハロウィン・花と球根植え・ステンドグラス製作・ たこ焼きランチ・ミニ運動会・クイズラリー・ありがとうの会・ニュースポーツ 挑戦	16	21	346
継続事業			
おやつ作り<毎月>11回 305人 工作<毎月>11回 177人 レッツトライ(ゴムとび4回・ブックカフェ6回・輪投げ4回・組紐作り5回・ かるた&百人一首5回・こま&けん玉8回・縄跳び3回)292人 避難訓練<毎月>12回 61人 キッドフィットネス 20回 387人	5	89	1222
地域等連携・協力した事業			
卓球クラブ(15回)・劇団すぎの子人形劇鑑賞・小学生交流会・敬老会・ お茶体験会・葛塚小学校ふれあいスクール出前講座(11回)・ アロマソープ作り・安全指導・毛筆練習会・硬筆練習会・年末おおそうじ・ けん玉教室(2回)・北区ふゆっこまつり・実験教室	14	39	2294
計	47	161	4461

<総括>

事業を企画するときの重点は参加者に喜んでもらえるものにする。その為、一つ一つの事業の準備にはかなりの時間を割いている。PDCAサイクルによる事業の刷新を図り、今年度は多世代交流として笹団子作りを初実施、親子クッキングではヒットした朝ドラからヒントを得て五平餅を作り、どちらも親子交流の機会として喜ばれた。また事業の内容に男女の偏りが無いよう多種多様な事業を企画するよう努めた。

<今後の課題>

健全育成と参加者のニーズを一致させる内容を企画することが年々難しくなっている(子どもたちはゲーム機での遊びを好む)。こども施設が充実しているこの地域で参加者が当館を選んで来るような事業を企画していきたい。

2 児童館と当該地域等との連携事業の考え方及び内容

子どもの育ちに関する地域の組織や人とのネットワークの形成をし、相互の関係により人材の活用
出前講座など相乗効果を高め健全育成を支援する

地域等との連携・協力

連携機関	実施内容
かがやき福祉会わくわくヒルズ	代休日館外活動
新潟大学児童文化研究部	4月「入学進級おめでとう会」、12月クリスマス会開催、7月児童館まつりボランティア
豊栄駅前交番	新年お楽しみ会(餅つき・ミニ運動会)参加
食生活改善推進委員	「ひなまつりお楽しみ会」おやつ製作
豊栄高校JRC部	7月児童館まつりボランティア
新潟医療福祉大学	7月児童館まつりボランティア、実習生受け入れ
新潟県立大学	実習生受け入れ
葛塚中学校	職場体験受け入れ
光晴中学校	職場体験受け入れ
曾我明美さん(ベビーヨガインストラクター)	ちびっこヨガ開催
渡辺ゆりさん(NARDアロマセラピー協会認定アドバイザー)	アロマソープ作り開催
八幡クラブ(地元の老人クラブ)	敬老会参加、輪投げ指導、輪投げ用具の提供
葛塚小学校	放課後ふれあいスクール「葛っ子」出前講座 年11回、卒業式出席
島津義昭さん(北警察署スクールサポーター)	安全指導(不審者対応指導・交通安全指導)
葛塚東小学校	入学前保護者説明会出席(施設紹介)、入学式・卒業式出席、評議委員会出席
齋藤祐介さん(葛塚東小学校教諭)	敬老会にて実験ショー開催、8月実験教室開催
地域ボランティア	笹団子作り、代休日館外活動引率、児童館まつり、お茶体験会、敬老会、クリスマス会カレー作り、もちつき、流しそうめん、毛筆練習会、年末大掃除
	レッツトライ(組紐)、館庭草取り、野菜作り指導
豊栄図書館	レッツトライ(ブックカフェ)書籍選択・借用
三ッ森児童館	劇団すぎの子人形劇鑑賞会、小学生交流会
豊栄児童センター	劇団すぎの子人形劇鑑賞会、小学生交流会、ユニホッケー借用
小黒五稜さん(書道家)	「毛筆練習会」毛筆指導、大筆ショー
石田孝雄、石田敏子(書道家)	「硬筆練習会」硬筆指導
水戸宗哲(茶道家)	「お茶体験会」茶道指導
アソボーレニイガタ(星野さん、宮下さん、森岡さん)	1月、3月けん玉教室開催
北区健康福祉課、北区ふゆっこまつり実行委員	北区ふゆっこまつり工作ブース参加
葛塚コミュニティセンター	コミバス利用「代休日館外活動」
生活介護事業所「サチ」	障害者ボランティア受け入れ

〈総括〉

今年度は企業・施設との連携より、保護者や地域住民で技術を持った方との協力・連携が多かったように思う。職員の欠員があり、館外活動や連携事業の開催が必然的に例年と比べ少なくなった。そのような事情を察し地域の方が自ら講師をかってでてくださったり、ボランティア協力をしてくださった。

〈今後の課題〉

すでに次年度へ向けて、技術の提供や新たなボランティア協力の申し出がある。そうした新たな連携先とこれまでの連携先をフルに活かし、葛塚東児童館が活性化していくよう努める。

3 地域における子育て支援事業に対する考え方及び内容

母親の職場復帰も年々早くなり共働き家庭が多い地域でもあり、地域で子育てに関わっていく事が望まれ児童館は異年齢の子どもたちが同時に過ごすことにより、幼い者や弱い者への思いやりを育て、上の年齢の者から社会性を学ぶ場所として最適の場所と考える。しかし最近、下校時刻が年々遅くなり児童館で低学年が高学年と共に遊ぶ機会が減り、また乳幼児の保護者も小学生がいる空間で過ごすことは危険と考え避ける傾向があり、以前のような異年齢との交流から社会性を身に付けるまでには至らない。幸い、行事においては異年齢・多世代が集う葛塚東児童館の利点を活かし、日常の交流につなげていきたい。少人数で落ち着いた雰囲気を持って来られる乳幼児親子が来館しており、孤立しがちな親子にも民生委員と連携をとり児童館に足を向けてもらえるようアプローチをしていく。

4 児童館の利用促進に対する考え方及び内容、要望・苦情に対する対応方針や方法

・利用促進

葛塚東小学校の入学前保護者説明会で利用説明を行いアピールした。葛塚小学校の入学前保護者説明会にはパンフレットを配布した。

「ハッピーキッズだより」を毎月発行し、近隣の小学校(葛塚東小、葛塚小)に配布。豊栄児童センター、図書館に設置をお願いした。地区担当の民生委員から訪問家庭で配布してもらった。子育てサロンで乳幼児親子向け事業のチラシを設置してもらった。

必要に応じて区報掲載し北区全体に広報した。

ブログで児童館の様子や行事予定、報告を行った。

日常来館が難しい遠方の小学校へは放課後ふれあいスクールへ出前講座で出向きアピールした。

小学校が早下校の日には簡単な工作やおやつ作りを企画し利用促進をはかる。

行事への参加を小学生に限らず乳幼児親子にも参加を促し乳幼児に来館しやすさをアピールした。

行事については定員以上の申し込みがあった場合も定員を増やし希望者全員が参加できるよう対応した。

留守家庭の支援として昼食を可とし、学校の長期休暇の時期にはお昼作りの事業も実施。

・要望、苦情

6月と1月に利用者アンケート(別紙記載)を実施。要望については早い段階で対応を心掛けた。苦情はなし。

平成30年度 事業実績報告書

1、児童の発達段階に応じた行事やプログラム

遊びを通して主体性を伸ばし自分を大切に、人への信頼感が持てる子どもを育み子育て環境の充実を目指す

1)乳幼児期

実施状況(事業回数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業数	実施回数	親子延べ参加人数
はじめましての会 ベビーマッサージ クッキング教室 たなぼた飾り作り 水あそび 楽器で遊ぼう おまつりごっこ 運動会ごっこ クリスマス会 お正月遊び 豆まきごっこ 入園お祝いパーティ	12	12	151
事業計画書 健全育成に係る事業			
おはなしびよちゃん こいのぼり作り マラカスで遊ぼう 高山へハイキング スカーフ遊び スタンプ遊び バルーン遊び 新聞紙チラシ遊び 作って遊ぼう(おもちゃ製作) タオル遊び ハロウィンパーティ おやつ作り(さつまいも蒸しパン) いもほりごっこ クリスマス飾り作り げんきキッズ(運動遊び) おひなさま作り メモリアルカードづくり	17	24	166
ママのリフレッシュ事業 「育児と育自とリトミック(講座)」 ベビーヨガ ママらんち会(カルツォーネ/キーマカレー&ナン) パステルアートでカードづくり ハッピーヨガ	5	6	129
おいで♡おいで赤ちゃん(0歳児親子対象)	1	20	60
地域子育て応援事業			
平成30年度新潟市初めての子育て支援事業BP講座 第11回北区ふゆっこまつり	2	9	1,445
継続事業			
おはなしサラダさん(絵本の読み聞かせ)	1	3	19
総合計	38事業	74回	1,970人

<総括>

今年も三ツ森児童館を会場に新潟市初めての子育て支援事業BP講座を開催した。北区全体から参加者(14組)があり子育て支援講座を開催した。岡方の赤ちゃんはいなくて、大変残念であった。地域が異なる為、日常的な利用はなかったが、コンサートやもちつきなど児童館の行事には参加があった。今後、なお利用者の減少、子どもの人数の減少があるので広域的な児童館の活動を考えて広報する。また親子遊びの出前講座などの計画を立てるなどの工夫が必要だと感じる。母親のリフレッシュ事業はとても要望が高い。子育て支援施設では親子遊びは多いなか、母親のための活動を求めている。子育てが楽しいと感じ、親子の絆が深まる親子遊びを中心に展開し、母親のためのリフレッシュ活動も計画していきたい。絵本の大切さや親子で遊ぶわらべうたの楽しさを職員も理解し、実践に努めたい。

2)小・中・高校生期

実施状況(事業回数、実施回数、延べ参加人数)

年間行事計画	事業数	実施回数	延べ参加人数
入学進級おめでとう会(交通安全指導) 映写会 笹団子作り 七夕ミニ運動会(七夕おたのしみ会) 児童館まつり 伝統行事に親しむ(お月見会) 館外活動(秋葉山であそぼう!・森であそぼう!・新潟県立自然科学館へいこう!・りんごがりにいこう!・いきものだいすき教室) 親子でクッキング(親子料理クラブ「クリスマスケーキ」) クリスマス会(クリスマスコンサート・はっぴークリスマスパーティ) 新年おたのしみ☆もちつき会 節分豆まき ありがとうの会	12	20	558
事業計画書 健全育成に係る事業			
かんたん工作「かさぶくろロケット」 ビッグこいのぼり作り みつもりさんぽ 一輪車検定 高山清掃 おやつクッキング サンクスカードづくり 大学生とあそぼう 高学年クッキング 人形劇「ももたろう」 高山であそぼう(小学生交流会) 代休日おたのしみ会(あべちゃんとお rienterリング&たき火クッキング) 七夕かざりウィーク 児童館まつりスタッフ会議 水遊び&絵の具遊び 夏の交通安全・防犯教室 夏のひんやりデザート作り 水遊び&すいかわり 親子陶芸教室 かきごおり 小学生のための現代護身セミナー 大掃除 オセロ・ザ・カップ サロンとの交流会 おおけやきコンサート 高校生と交流会ランチ 代休日おたのしみタイム 「高山であそぼう!」 ハロウィン☆デー お茶会 親子木工教室 やきいもパーティ 防災を学ぼう! あべちゃんをあそぼう!(ユニホッケー/なわとび) Joyful☆リトミック パステルアートでカードづくり 大学生とクリスマス会 お正月遊びを楽しもう 冬の高山であそぼう さわやか ニュースポーツ 節分恵方巻きづくり バレンタインクッキング 高山であそぼう 春きらきらコンサート スプリングらんち会 地域での発表(樽太鼓)…豊栄大民謡流し 豊栄大民謡祭り 公民館まつり 高森芸能祭	47	75	1,212
第11回北区ふゆっこまつり	1	4	325
継続事業			
料理クラブ 工作・手芸クラブ 樽太鼓練習 おはなしの部屋 岡一小学校出前講座 わくわくタイム	6	131	1,341
避難訓練 防犯訓練	2	13	175
総合計	68事業	243回	3,611人

4

<総括>

○昨年度と比べて、総合計参加人数は204人の減少。全体的な来館人数の減少にともない、各行事ごとの参加人数も数名ずつ減少している。

○《多世代の人とかかわる体験》

大学生とあそぼう/小学生交流会(高山であそぼう!)/おおけやきコンサート(高校生と交流会ランチ)/サロンとの交流会(高森自治会)/新年おたのしみ☆もちつき会/ささだんご作り/親子陶芸教室/親子料理クラブ など

・子ども達と 地域の方・保護者・大学生・他児童館児童センターの小学生・高校生と交流する機会を作った。小学生にとっては、様々な年代の人々と楽しみながら関わる機会となった。今は、他の学年・年代の人と関わる機会が少ない子も多い。人とかかわり方を学び、将来へのイメージをもつきっかけになったらよいと思う。また、高校生・大学生も小学生との交流を楽しんだ。世代の違う児童・生徒の交流の場としての機能を今後も発揮していきたい。

・ささだんご作りやもちつきなど伝統的な文化を“体験する”機会を大切にしていきたいと計画した。衛生面には特に注意を払い、参加者にも丁寧に呼びかけを行い、理解・協力を得て実施することが出来た。

○《子どもの安全に関する行事》

交通安全指導(入学進級おめでとう会)/夏の交通安全防犯教室/小学生のための現代護身セミナー/防災を学ぼう!(災害時のカレーライス作り) など

・関心の高まりから、防災・防犯について体験する行事を実施した。毎月の避難訓練や職員の日々の声かけ(帰宅の際に気をつけるように、悪天候や暗くなる前に帰宅できるように)など普段から意識して、気を付けていくようにした。今後も継続的に、繰り返して学ぶ機会を作る必要性を感じる。

2 児童館と当該地域等との連携事業の考え方及び内容 地域等との連携・協力の工夫

連携機関	連携内容
小早川三雄さん／品田広さん	・たるだいに練習・地域での発表
白神道子さん／ら・ぼーる／フィール	・おはなしのへや(絵本の読み聞かせ) (入学進級おめでとう会・夏のおはなし会・サロンとの交流会・大学生とクリスマス会・春きらきらコンサート)
おはなしサラダ	・乳幼児対象絵本の読み聞かせ(3回)
新潟大学児童文化研究部	・大学生とあそぼう(5月・8月) ・大学生とクリスマス会(12月)
新潟市立岡方第一小学校	・出前講座(6回)
岡方駐在所 山口公寛所長	・入学・進級おめでとう会(交通安全指導)
岡方地区コミュニティ委員会・岡方コミュニティセンター	・人形劇「ももたろう」
劇団すぎのこ	・ "
豊栄児童センター・葛塚東児童館	・高山であそぼう！(小学生交流会)
新潟県警察スクールサポーター島津義昭さん	・夏休み交通安全・防犯教室
ハピスカとよさか 阿部弘典さん	・代休日おたのしみ会「あべちゃんとオリエンテーリング&たき火クッキング」 ・あべちゃんと遊ぼう(小学生運動教室2回)
北区ふゆっこまつり実行委員会<地域子育て応援事業>	・第11回北区ふゆっこまつりブース協力(2月)
新潟市北区健康福祉課 <地域子育て応援事業>	・第11回北区ふゆっこまつり
<新潟市初めての子育て支援事業>	・親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”
新潟市北区地域総務課 地域・防災グループ 中川陽さん／浦松巧さん	・防災を学ぼう！
豊栄地区民謡連盟	・豊栄地区民謡連盟大民謡まつり(樽太鼓披露)
豊栄地区公民館	・豊栄大民謡流し(樽太鼓披露) ・豊栄地区公民館まつり(樽太鼓披露)
高森自治会	・高森芸能まつり(樽太鼓披露)(2月)
岡方スポーツ振興会	・さわやかニュースポーツ(2回)(1・3月)
いきいきサロンけやきの茶の間(高森自治会)	・サロンとの交流会
まあるくなあれ 倉島京子さん	・ " (わらべうた遊び)
NPO法人 森のこだま	・館外活動 森であそぼう(五頭山麓いこいの森)
総合空手 夢源会 岩木秀之さん	・小学生のための現代護身セミナー
有限会社 光建工(大迎) 古沼雄二さん	・親子木工教室(一石五鳥のおもちゃ箱)
陶芸「静薫」SEIYOU 石山静男さん	・親子陶芸教室(ごはん茶碗作り)
橋本ヨイさん	・お茶会
新潟県立新潟高等学校 吹奏楽部	・おおけやきコンサート ・高校生と交流会ランチ
長浦コミュニティセンター センター長 柳澤明仁さん	・いきものだいすき教室
コモド・ママ	・クリスマスコンサート
岡方第二小学校地域教育コーディネーター 品田広さん	・ "
リトミック研究センター新潟第一支局 支局長 ・新潟こども医療専門学校長 小見英晴先生	・joyful☆リトミック
高森自治会長 馬場宗夫さん	・乳幼児遊びの会 クリスマスパーティ
倉島京子さん／折笠晃子さん	・ " (ミュージックケア)
ロイヤルセラピスト協会認定講師 倉島和香子さん	・(乳幼児親子)ベビーマッサージ
リトミック講師 中川かおりさん	・(乳幼児親子)「育児と育自とリトミック」
ヨガインストラクター 曾我明美さん	・(乳幼児親子)ベビーヨガ

総括

・地域の多くの公共施設や組織、人と関わりながらネットワークの形成をし、相乗効果を高めて児童の健全育成を支援することができた。今年度は、北区内の他児童館・センターとも協力して、小学生交流会を行った。児童館・センターのつながりを活かして充実した活動を今後も行っていきたい。

・それぞれの専門性を活かし、年間を通して様々な分野の事業を実施できた。子ども向け「小学生のための現代護身セミナー」「防災を学ぼう」「夏休み交通安全・防犯教室」「いきものだいすき教室」「Joyful☆リトミック」乳幼児保護者向け「育児と育自とリトミック」など“学び”の要素がある事業も実施した。興味・関心を取入れ、体験しながら学ぶ機会になりよかったと感じる。

3 地域における子育て支援事業に対する考え方及び内容

●地域の身近な場所である児童館で子育て中の乳幼児親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する
毎週金曜日「遊びの会」を開催し乳幼児親子への遊びの提供、乳幼児親子の交流を促した
毎週水曜日「おいで♡おいで赤ちゃん」を開催。特に0歳児親子への居場所の提供をし、参加した親子の交流やお互いの子育ての情報交換が出来る様にし、いつでも立寄れる居場所作りに心掛けた。

・親子ふれあい遊びを実施
子どもとのスキンシップを楽しみながら親子の絆を深める遊びをした
遊びを通して自分の子どもと向き合うとともに、他の子どもや親子の様子を見て、自分の子どもの発達への理解を深める
保育内容の5領域を考え、子どもの発達を促す遊びを提供して様々な活動計画を盛り込み専門性のある内容を実施した

・子育て支援講座・事業を開催する
新潟市初めての子育て支援事業「親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”」（BP講座）を実施「第11回北区ふゆっこまつり」にブース参加して、参加者に遊びを提供

・楽しい子育てをする
（乳幼児保護者）リフレッシュ事業を開催…「育児と育自とリトミック（講座）」 ベビーヨガ ママらんち会（カルツォーネ／キーマカレー＆ナン） パステルアートでカードづくり ハッピーヨガ

・出前遊びの開催
地域子育て応援事業に参加、協力…北区ふゆっこまつり
児童館が地域の子育て支援の場であることを認識してもらえるように広報に努め、内容も一層充実したものにしていきたい

4 児童館の利用促進に対する考え方及び内容、要望、苦情に対する考え方

●利用促進について
児童館だよりの発行：小学校、保育園、区役所に配布。岡方コミュニティーセンターだよりや北区区報に行事のおしらせを掲載し、広く広報した。ブログでの情報公開・館内に行事の写真を掲示し、児童館の活動の様子を知らせるようにした。おおけやきコンサート・春きらきらコンサート・新年おたのしみもちつき会等を開催し、地域の方も楽しめる行事を実施。「新潟市初めての子育て支援事業」BP講座を実施（乳幼児子育て支援に力を入れた）

●苦情・要望に対する対応方針や方法 利
利用者が困ったこと、気づいたことなどを気軽に職員に話せる雰囲気作りを心掛けた。職員間も連携を図り、苦情・要望に対してすぐに対応した。ご意見箱の設置をした。地域の児童の見守りをする主任児童委員、民生委員、地域教育コーディネーター、保健師の方と密に連絡を取り、地域の声を拾って伝えてもらうなど関係性を深めた。

●苦情相談体制の整備
苦情相談体制、ながれを作り、第三者委員も整備

●開館時間延長について 地
域の中で開館時間延長の要望の声は高い。平成29年度は岡方第二小学校に民設の放課後児童クラブが開設されたものの今年度は休止。放課後児童の健全育成の役割を意識し、この児童館に求められるニーズを把握するよう心掛ける。